

# せせらぎ

NO.398



2022年12月

滋賀県勤労者山岳連盟

湖南岳友会



## 目次

---

● 表紙からのメッセージ		O. Y	P1
● リレイエッセイ【私のひとりごと】		N. R	P2
● 山行案内	青葉山	W. Y	P3
	入道ヶ岳	T. T	P4
	北八ヶ岳	K. M	P5~6
● 山行報告	八ヶ岳連峰天狗岳	K. M	P7~9
	日本コバ	M. K	P10~11
	二上山	W. Y	P12
● 月間山行記録（10月）		K. M	P13
● 定例会議報告書		K. M	P14

## 今月の予定

---

- ◆ 12月 4日(日) 例会山行【青葉山】 申し込み〆切 11月 29日
- ◆ 12月 11日(日) 例会山行【入道ヶ岳】 申し込み〆切 12月 6日
- ◆ 12月 17日(土) 定例会議 野洲文化ホール 19時~21時

## 表紙からのメッセージ

ご存じの日本百名山で県内最高峰（1377m）の伊吹山です。同山は今年8月31日放送のNHK日本百低山番組で吉田類氏と元宝塚女優の安蘭けい氏（滋賀県出身）が登りました。また10月26日放送の中部ネイチャーシリーズでは「花と生き物たちの楽園」として紹介されました。来春から始まるNHK朝の連続テレビ小説ではロケ地にもなるそうです。

O Y

私のひとりごと 「私と父と山」

私が初めて登った山登りの記憶は、家族で登ったポンポン山（高槻市）のハイキングです。

小学生高学年の私がリーダーでサブリーダーが父親の設定。

学校行事の耐寒遠足で登ったから大丈夫とその時の私は自信があったのでしよう。結局は、頂上には行けず下山したと思います。

父親も若いころ友達の登山靴を借りて信州や関東の山を登ったようです。

だからでしょうか、20代の私が登山に夢中になっても反対はされませんでした。

夏山に留まらず、冬もピッケルにアイゼン、テント泊装備の重いザックを担いで夜から出かける娘をどう思っていたのでしよう。

でも、流石にいつまでも登山に夢中になっている私の将来を心配してか、怒られて登山道具を捨てられそうになったことがあります。

それも今となっては、懐かしい思い出です。

最近また山登りを始めた事を話した時は、嬉しそうに聞いてもらえ、また例会登山での大山の報告をした時には、昔のいろいろな山の話もできました。

もう怒られることもありませんが、ほどほどに楽しみながら活動したいと思います。

## 12月例会山行案内

# 青葉山

CI W.Y

若狭富士と言われる青葉山を歩きます、日本海と丹後山地を両方に望むコースです。

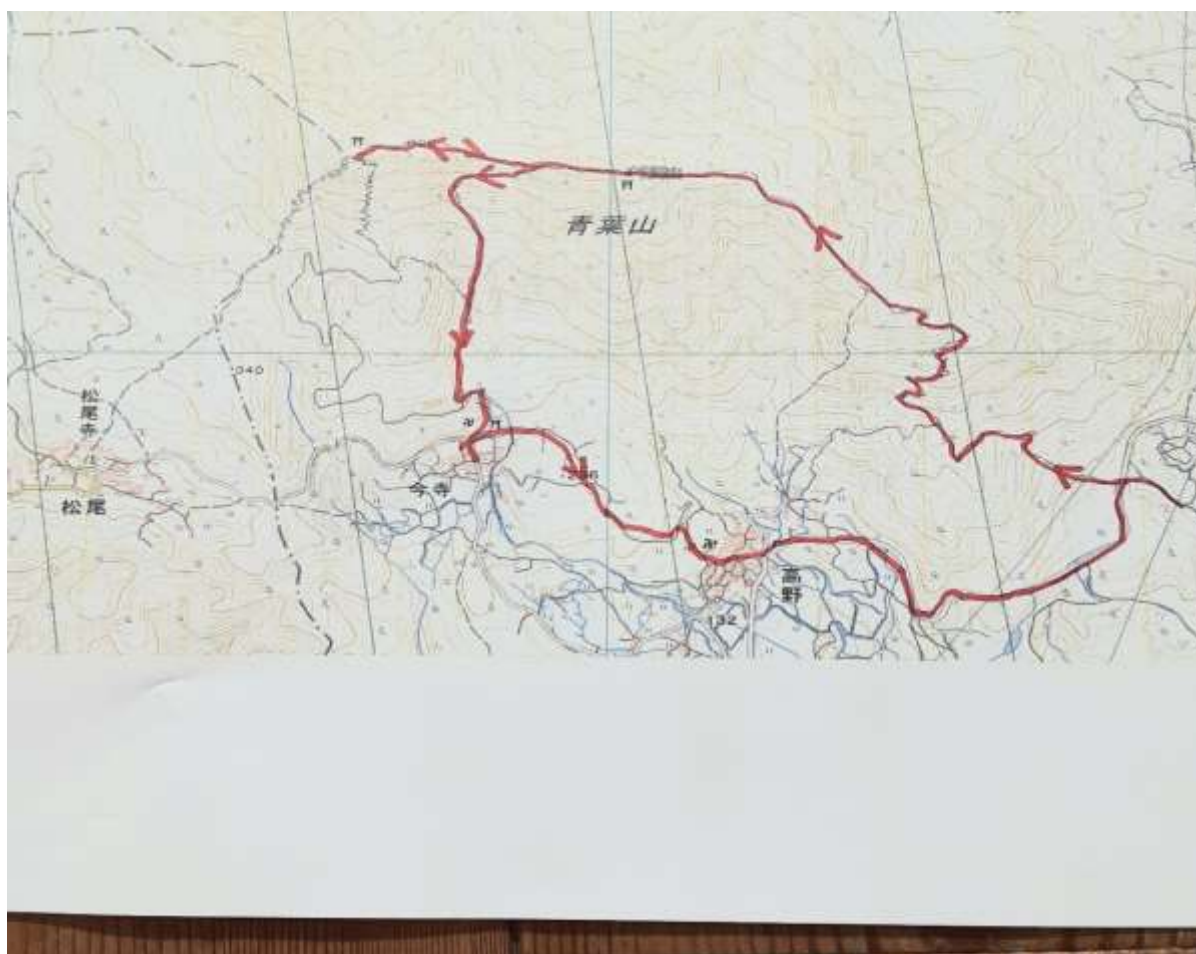
日時 12月4日

集合場所 草津駅西口 6時半、野洲駅で車提供者があれば、野洲駅6時半で米プラで合流、

工程 小浜回りで中山寺登山口—東尾根—東峰—西峰—コルー今寺—中山寺登山口

持ち物 通常日帰り登山装備

締め切り日 11月29日(火) 渡壁まで、  
車提供者はその旨お知らせください。



## 入道ヶ岳 906 ㊦

CL：T.T SL：未定（参加者から）

南北に長い鈴鹿の山、主だった山は県境に位置していますが、入道ヶ岳は、すべてが三重県に属する山で、交通の便も良い。山頂付近は、馬酔木の大群落に覆われているが、天気の良い日は遠く伊勢湾の向こうに知多半島も望まれる展望の山でもある。日の短い時期ですので新名神を利用し素早く登山口にアクセスし行動時間に余裕を持ちたいと思っています。

**実施日**：2022年12月11日（日）

雨天など荒天が予想され、中止の場合のみ12/9（金）午後7時までに連絡します。

**集合場所&時間**：①野洲駅・三上山側 6：30→→甲西文化ホール横の駐車場 7：00→→土山IC

**持ち物・個人**：登山の出来る服装 登山靴 手袋 雨具 防寒具 ヘッドライト 地図 磁石  
お茶（暖かい飲み物） 昼食 行動食 非常食

**共同装備**：ツェルト ガスヘッド ガス コッヘル（小）救急用品

**申し込み**：12月6日（火）までに「T」まで、その際集合場所、車を出せる方はその旨連絡

**登山コース**：北尾根コース→山頂→二本松尾根コース



## 例会山行案内

### 北八ヶ岳

本例会山行は2023年2月の予定ですが、小屋の予約を2022年12月中にするため、**申込期限を12月20日にしています**ので、ご注意ください。

(コースの概要)

南八ヶ岳の赤岳などとは異なり、北八ヶ岳は樹林帯の比較的なだらかな登山道が多く、高度なアイゼン・ピッケルの技術はありません。しかし、天候によっては厳しい寒さと強風となりますので、冬山の行動を勉強するためには良いコースと思います。

(日時) 2023年2月4日(土)～5日(日)

(集合) 野洲駅2月4日 6:10、竜王コンビニ6:30(車の場合)

※ 車の提供が不足した場合は、電車も使います。

電車の出発は当日5:33JR野洲駅発(京都市行)

車組と電車・バス組は、ロープウエー駐車場で合流します。

交通費は、車と電車・バスの全料金を合計し、参加者の人数で割ります。

(コース) 2月4日; 北八ヶ岳ロープウエー山頂駅～縞枯山～茶臼山～麦草ヒュッテ(小屋泊)

(歩行時間 3時間程度)

2月5日: 麦草ヒュッテ～白駒池～高見石展望台～丸山～麦草峠～大石峠～出逢いの辻～五辻～ロープウエー山頂駅～北横岳～ロープウエー頂上駅

(歩行時間 8時間程度) ※時間がないときは北横岳を省略します。

天候等により、コースの変更があります。

コースの状況は下記の岳友会ブログをご覧ください。

<https://konan-gakuyukai.com/record-blog/archives/346>

(個人装備) アイゼン(12本爪または10本爪)、ワカンまたはスノーシュー(アイゼンで歩く場合は、ワカンの方が軽く背負いやすいでしょう。)、スパッツ、防寒・防風装備(帽子、目出し帽、サングラス・ゴーグル(できれば両方、どちらか一つならゴーグル(風が強いと、サングラスでは厳しい。)))、

その他雪山装備

(食事) 夕食、朝食は小屋食

その他は行動食。寒いのでゆっくりと時間を取っての食事はできません。

10分程度で済ませる行動食にしてください。特別に昼食の時間は取りません。

(参加条件) 冬山初級コースですので、10本または12本のアイゼンで歩ける方なら可能です。

寒いですが、今後の訓練と考えると、耐えてください。運が良ければマイナス20℃が体験できます。

(申込・問い合わせ) 12月20日(火)までに

K.Mへ

申込時に車提供の可否と、集合場所を連絡してください。



## 八ヶ岳連峰 天狗岳

(報告：KM)

当初予定は、2泊3日で八ヶ岳の編笠山から赤岳、横岳を経て天狗岳までの縦走だったが、編笠山の青年小屋の予約が取れなかったために、白駒池から天狗岳を経て赤岳・阿弥陀岳の縦走に変更した。

さらに3日目の天気予報が悪かったので、1泊2日で白駒池から天狗岳の縦走に変更して実施した。

**【山行日】** 2022年10月8日(土)～10月9日(日)

**【参加者】** KM (CL)、MY (SL・車)、TK (涉外(小屋))、FG (会計)、  
TT (車)、OY (涉外(交通機関))、YM (ブログ)

### 【コースタイム】

#### 10月9日(土) くもり

6:10 M(車)、K、T、Yが野洲駅集合。

6:30 T(車)、F、Oとセブンイレブン竜王インター店で合流、2台の車で出発。

10:30 諏訪SA到着、昼食、11:50に出発。

13:30 白駒池駐車場到着、13:40発、13:50 青苔荘着、14:20 青苔荘発～  
白駒池周回～15:15 青苔荘着

17:30 夕食

#### 10月10日(日) くもり一時晴れ

5:30 朝食

6:20 青苔荘発～7:25 高見石小屋着(展望台往復) 7:50 発～8:55 中山展望台着 9:10 発～  
11:00 東天狗岳～11:25 西天狗岳着 11:45 発～14:25 唐沢鉱泉着

※休憩時間を含め行動時間は8:05(昭文社地図コースタイムの約120%)

唐沢鉱泉にタクシー1台を呼び、3人が白駒池駐車場に行き車を回収、唐沢鉱泉に戻る。

17時頃唐沢鉱泉発、諏訪SAで食事、ここで野洲行と、竜王インター行と別れ解散。途中、工事のため1時間以上渋滞、23時頃野洲駅到着

### 【コースの状況・留意点など】

- 編笠山の青年小屋は3週間前に予約をしようとしたが、満員で予約できなかった。そんなに多くが泊まるような小屋ではなかったが、コロナの影響もあり、収容数を減らしているのかもしれない。半年前から予約が入っているという小屋もあり、とりあえず予約をして、直前にキャンセルする人もあるかもしれない。テント場も最近は予約が必要というところもある。特に小屋については、十分早い目に予約することが必要と思う。
- 当初、茅野駅の駐車場に車を置き、そこからタクシーで登山口に、また、下山したところにタクシーを呼んで茅野駅へと考えた。しかし、今回は登山口と下山口が近かったので、登山口で車を止め、下山口にタクシーを呼んで登山口で車を回収した。そのため、タクシー距離が短く、タクシー台数も1台で済んだ。
- 白駒池の駐車場は紅葉のこの時期は非常に混雑して、駐車場に入るのに時間がかかるとの情報があったが、1時半頃に到着して、また、それほど良い天気でもなかったせいか、ほとんど待たずに駐車場に入れた。
- 白駒池はちょうど紅葉の季節だった。周回コースはほとんど木道で、また、濡れていたのが滑りやすく、観光客も歩いているわりには、危ないコースだった。
- 青苔荘の周辺や、このコースの前半はコケがきれいだった。



- 青苔荘の食事は豪華で、ボリュームも十分だった。6畳程度の個室に4人程度、置き炬燵もあり、ゆっくりとできた。
- 滑りやすい岩のところも多く、初級コースの割には危険なところが多かった。特に高見石展望台や西天狗岳の下りは、すべて大きな岩の間に足が挟まると、骨折の危険性もあると感じた。
- 白駒池から中山展望台までは樹林帯の見晴らしのないコースだが、コケが美しい。
- 天狗岳周辺は展望の良い尾根歩きとなる。北アルプスの槍、穂高、大キレットなどが意外に近くに感じられる。天狗岳は北八に分類されるが、山の雰囲気は赤岳などと同じ南八に近いと思う。
- 計画では唐沢鉱泉から渋の湯まで行く予定だったが、疲れがあり、ちょうど雨が降ってきたので、唐沢鉱泉をゴールとした。

### 【装備】

通常の日帰り装備。防寒具は十分に持って行ったが、風も弱く、それほど寒くなかった。共同装備はコンロ、ガス、コッフェル、ツエルトを用意したが、いずれも使用せず。

### 【食糧】

小屋食と、各自の行動食、昼食。

### 【費用】

小屋代 10,000円×7人=70,000円

ガソリン代（往復×2台）671km×30円×2台=40,260円

高速料金（往復×2台）46,700円×2台×2=18,680円

駐車料金（2日分×2台）=600円×2台×2=2,400円

タクシー代（1台）=12,200円

ワイン代=1,200円

以上、合計144,700円

1人当たり約20,700円。

### 【感想】

（Oさん）

大きなゴロ石の上をストックを操りながら長時間歩いたため大変疲れました

（Tさん）

ことごとく悪天候で例会が中止となるなか、計画を変更して実施していただけた八ヶ岳。曇り空が続いたが、白駒池の紅葉や苔、雄大な八ヶ岳を楽しむことができた。次回は是非、赤岳に登ってみたい。

（Yさん）

白駒池の周りも色づき綺麗でした。西天狗からの下りは、滑らないように緊張の連続でした。

下山と同時の雨。日頃のみなさまの行いの良さを感じる山行となりました。

（Fさん）

八ヶ岳山行も前々日くらいまでは、雨模様でなかば中止だと思っていましたがCL（K氏）の2泊を1泊にしての起死回生策の妙案・北八ヶ岳周回コースを決断。雨に逢わずに下山、山行ルート等想像しにくい状況に瞠目。帰宅が遅くなりましたでしたが3日目が休日で助かりました。渋滞も有り長時間の運転M・T氏ありがとうございました。

（Tさん）

白駒池の紅葉は見頃を迎えていました。池の水面が鏡のように映し出して2倍楽しめました。

天狗岳は雪がついているときの方が歩き易いと思いました。

西天狗岳山頂から見た赤岳・中岳・阿弥陀岳は雄大だったのでぜひ縦走したいです。

（Mさん）

北八ヶ岳は去年から4回目ですが箱庭の様なこじんまり感が好きです。

山小屋は青苔荘が初めてですが民宿の様な暖かさが感じられるお気に入りになりました。  
多分、皆さんと一緒にだったからだと思います。



白駒池周辺は苔がきれいなところです。



白駒池の紅葉が見ごろでした。



青苔荘は、こたつ付きの個室で快適でした。



前半は樹林帯を歩きます。



後半はアルパイン的な雰囲気になります。



ゴールの西天狗岳山頂で。

## 「日本コバ」 山行報告

実施日：2022 年 10 月 23 日（日） 天気：曇りのち快晴・微風

参加者：CL・M SL・S 救急・W 会計・K 記録・N ブログ・K 写真・F  
O・U・T・M・M・O N（山友会）

日程：野洲駅 6：10 集合⇒竜王 IC⇒奥永源寺溪流の里・登山者駐車場 7：30  
登山者駐車場 7：50→藤川谷・登山口 8：05→ヒョウの穴 9：07～9：13→岩屋・休憩  
9：55～10：10→分岐 10：20→日本コバ山頂・昼食 10：50～11：30→分岐  
12：00→衣掛山 12：15→休憩 12：35～12：42→下山（鈴鹿 10 座日本コバ登山口）・休憩  
13：10～13：40→登山者駐車場 14：00 行動時間：6 時間 10 分

夜中 3：30 頃激しい、雨天決行と決め再び布団の中へ、早朝登山支度を整える頃には雨はあがり回復の兆し、すがすがしい秋晴れのなか少し紅葉した葉っぱが秋の日差しに映え美しい藤川谷をつめ登るコースは「ヒョウの穴」「岩屋」と石灰岩特有の地形が登山者を迎え急な登りを癒してくれる。三等三角点の山頂に着き少し早い昼食とする、以前よりはだいぶ広くなった山頂だが木々の葉っぱで展望はきかない。11：30 秋晴れの中政所に向かって下山開始登山道は良く整備され快適に下山、<sup>まんどころ</sup>政所の<sup>ちゃじゆ</sup>茶樹の標識で休憩し登山者駐車場へ向かう。



## 感想

### 〇さん

登山歴 10 年で鈴鹿の山々はほとんど登ったが、手前に台形で堂々と控えた標高 934m の日本コバは初めてだった。また藤川谷道終点の先にあった急斜面のブチ岩登りや落葉が始まった穏やかな稜線歩きは大変心地良かった。

### Mさん

秋の登山祭典という事で沢山の方々とお会いでき楽しかったです。県内労山の他の会でも同時に登山をしているとのこと、わくわくしますね。これから春先まで鈴鹿は山歩きに最適な季節、楽しみたいと思います。



Nさん

樹々と苔の織り成す美しい緑と溪流のきよらかさがとても印象的な日本コバ、堪能出来て大満足でした。

Uさん

日本コバは渡渉、岩場などがあって盛りだくさんでした。雨上がりで思いがけず暖かい日差しがあったので、もしかして初ヒル??と思いましたが次回に……!

Oさん

いつもは頂上の景色を楽しみに登っていましたが日本コバでは頂上までが楽しかったです、登山道の変化、木々の間から見える青空、深い緑の苔、溪流の音、その間でじーとしていても良かったかも……

※おまけ 道の駅で買った里芋美味しかったです。♪



## 11月例会山行報告

### 二上山（交流山行）

CL、S SL、O

日時：2022年 11月6日（日）

参加者： 岳友会 9名  
（比良雪稜会）、 2名

天候：晴天

行程：近鉄京都駅改札口集合 8:00 近鉄二上神社口駅 10:00 発→雄岳 11:16→  
雌岳 12:00（昼食）→岩間峠→当麻寺 14:03→近鉄当麻寺駅 14:32

報告 関西百名山であり古代史の名山です。秋晴れの最高の晴天の中最初から階段の登りが1時間位尾根まで続く、雄岳を経て雌岳でゆっくりと昼食を楽しむ、各所からのルートも種々あり、何処からともなく多数の人が行き来している、地図読みの良い勉強になりました。当麻寺に寄り国宝の本堂や東西双塔、中将姫像等古刹に詣でて余韻を残し帰路。 （報告 WY）



二上山山頂集合写真



ラクダの様な二上山

#### 一口感想

奈良葛城の里山は木々の葉が少し落ち、また、枯葉も少し積り哀愁と郷愁が交わり私が山歩き人生の中で最も大切にしている季節でして心地よく歩けました。

ただし残念なことはハイカーの多さで、もう少し山の静寂な中に浸りたかったのですが人気の山であり、私個人の所有地でもないのでは仕方ないかもですね。

最後に、CL・SL・参加者の皆さま、大変お世話になり有難うございました。（T）

日本史の本を読んでいると二上山は良く出て来るので、一度行ってみたいと思っていました、当麻寺も宗派の違うお寺の集まりとは知りませんでしたビックリ、この様な例会も嬉しいです。（WY）

2022年10月山行記録

山行期間	山域・山名	例会 等	参加者数		プロ グ 掲 載
			会 員	会 員 外	
9/27 ~ 10/1	安達太良山、磐梯山、吾妻山、飯豊山		1		
10/1	比良山系 ・シロタ谷越～笹峠～畑		1	5	
10/2	伊吹山		1		
10/2	鈴鹿山系 / 日本コバ	登山祭典 下見	2		
10/3	六甲山(風吹岩～東おたふく山～六甲山)		2		
10/8 ~ 10/9	八ヶ岳 天狗岳	例会	7		○
10/18	四国・宇和島市 三本杭 1226.1 祝		1	1	
10/20	金勝アルプス		1		○
10/23	鈴鹿山系 / 日本コバ	登山祭典	13	1	○
10/23	石槌山(弥山)愛媛県		1	1	
10/26	比良山系 金糞峠～烏谷山～打見山		1		○
10/30	比良山系 地藏山～釣瓶岳～ナガオ尾根		4		○

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、  
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。

日時：2022年10月29日（土）19:00~20:00

場所：草津市民交流プラザ

司会：K.M

記録：K.M

出席者：（11名）

## 議題

### 1. 県連報告

なし

### 2. 例会山行報告

#### ① 二上山（S）

交流山行になっているが、他会の参加は今のところなし

今のところ人数は少ない

低い山でハイキング

#### ② イブネ（(代理) K）

基本は個人テントだが、共同テントも可

食事は各自で

テント場で水は得られる

### 3. ヒヤリハット

ネットでは最近は遭難の記事が多い。

比較的軽い事故でもニュースになっている。

### 4. 情報交換

- ・ Yさんから山で使えるアプリの説明があり、その後、情報交換をした。
- ・ 地図で見るより、スマホアプリが便利で、ほとんどが利用している。
- ・ 準備、行動中、下山後でいろいろなことができる。
- ・ 山で使えるアプリ：ヤママップ、ヤマレコ、ヤマコレ、AR山ナビ、コンパス、地図ロイドなど
- ・ デメリット（バッテリー切れ、落下や水没などの破損）もあるので、注意が必要。
- ・ 無料で使えるが、有料でないと使えない機能がある。
- ・ 他にもジオグラフィカ、山と高原地図などがある。
- ・ 電波が通じる地域は会社によって異なる。

### 5. その他

#### ・ 新春登山（S）

新春登山（愛宕山）は1月2日から1月3日に変更する。

新年会もする予定

#### ・ 「せせらぎ」に後期の山行計画が掲載されているので、見てほしい。

#### ・ 12月4日の青葉山の紹介（W）

#### ・ 事務局より（K.M）

次回の定例会議は12月17日（土）で通常の間より1週間早くしている。

定例会議で情報交換したいことがあれば、事務局に連絡してほしい。お互いに知らないことも多いので、今回のように情報交換したい。